

2022 年度 個人研究実績・成果報告書

2023 年 4 月 12 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	土屋 和之
研究課題	「事業の内容」にもとづく業種分類の提案と信頼性の検証				
研究キーワード	業種分類, 非財務情報	当年度計画に対する達成度	4.当初の計画どおり研究が進まなかった		
関連するSDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし	該当なし	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>本研究は、有価証券報告書の「事業の内容」を収集し、必要な前処理を行った上で、ベクトル化する。そのベクトルの類似度を測定し、類似度にもとづく業種分類の提案を行う。さらに、従来の業種分類について、業種内の企業の「事業の内容」の類似度から業種内での細分類の提案を行う予定であった。</p> <p>このうち、「事業の内容」をベクトル化するために必要な分かち書きが、既存のソフトウェア等では十分に行えないことが判明したため、分かち書きの方法を検討する必要性が生じた。「事業の内容」において事業を表すためには適切な複合語が分かち書きされなければならないが、単純な分かち書きでは複合語を単語として分かち書きすることができない。2022 年度のデータを対象に、試験的な業種分類を行ったが、とても十分な分類とはいえない結果であった。</p> <p>研究は計画通りに進まなかったが、事業の内容を表す複合語の分かち書きについて、十分な検討を行う必要があることが判明したことは、成果であったといえる。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】 特になし。</p> <p>【著書・論文（査読なし）】 特になし。</p> <p>【学会発表等】 特になし。</p> <p>3. 主な経費 自然言語処理による非財務情報の分析に関する資料の収集に主に使用した。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等） 特になし。</p> <p style="text-align: right;">(本文は2ページ以内にまとめること)</p>					